

安全データシート

1. 製品および会社情報

製品名

: 溶存鉄測定試薬 Fe-2

AT000390

会社名

: 株式会社東洋製作所

住所

: 千葉県柏市高田 1335

担当部署

: 柏工場 品質管理課

電話番号

: 04-7143-2003

FAX 番号

: 04-7143-0684

緊急連絡電話番号

: 上記担当部署

推奨用途および使用上の制限

: 溶存鉄測定



2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性

: 区分外。

健康に対する有害性

: 区分外。

環境に対する有害性

: 区分外。

ラベル要素

: 該当なし。

注意書き

安全対策

: 粉塵やエアゾールが発生する場合には、局部排気を用いる。

皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

応急処置

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当を受けること。
水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。

口をすすぐこと。

気分が悪い時は、医師に連絡すること。

廃棄

: 地方条例や国内規制に従う。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区分

: 化学物質

物質

成分および含有量

: 1, 10-フェナントロリン塩酸塩一水和物 0.25 %

水 99.75 %

化学式または構造式

: 1, 10-フェナントロリン塩酸塩一水和物 C₁₂H₈N₂·HCl·H₂O

C A S 番号

: 1, 10-フェナントロリン塩酸塩一水和物 3829-86-5

官報公示整理番号

: 1, 10-フェナントロリン塩酸塩一水和物 該当なし

(化審法・安衛法)

4. 応急措置

吸入した場合

: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

皮膚に接触した場合

: 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当を受けること。

眼に入った場合

: 水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当を受けること。

飲み込んだ場合

: 口をすすぐこと。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

応急措置をする者の保護

: 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤

: 周辺火災の状況に応じて適切な消火剤を用いる。

火災時の特定危険有害性

: 燃焼や高温により分解し、有害なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。

特有の消火方法

: 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

: 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

消防を行う者の保護

6. 漏出時の措置人体に対する注意事項、
保護具および緊急時措置

: 個人用保護具を着用する。

: 漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

: 製品が排水路に排出されないよう注意する。

: 不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。
付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

7. 取扱いおよび保管上の注意

取扱い

技術的対策

: 取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

粉塵が飛散しないように注意する。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項

: 粉塵やエアゾールが発生する場合には、局所排気を用いる。

安全取扱い注意事項

: 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

保管

適切な保管条件

: 容器を密栓して冷暗所に保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

避けるべき保管条件

: 光

安全な容器包装材料

: 法令の定めるところに従う。

8. ばく露防止および保護措置

| | |
|------------|--|
| 管理濃度 | : 設定されていない。 |
| 設備対策 | : 作業者が直接ばく露されないように、できるだけ密閉化した設備または局所排気装置を設ける。 取扱い場所の近くに洗眼および身体洗浄用の設備を設ける。 |
| 保護具 | |
| 呼吸器の保護具 | : 防塵マスク、簡易防塵マスク等。 |
| 手の保護具 | : 保護手袋。 |
| 眼の保護具 | : 保護眼鏡。 状況に応じ、保護面。 |
| 皮膚及び身体の保護具 | : 保護衣。 状況に応じ、保護長靴。 |

9. 物理的および化学的性質

物理的状態、形状、色など

以下に記載のない項目は、データなし。

: 無色の液体。

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|--------------------------|
| 化学的安定性 | : 適切な条件下においては安定。 |
| 危険有害反応可能性 | : 特別な反応性は報告されていない。 |
| 混触危険物質 | : 酸化剤 |
| 危険有害な分解生成物 | : 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、塩化水素 |

11. 有害性情報

急性毒性

(経口)

: 区分外。

1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物として区分4であるが、本製品の1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物含有量は0.25%であることから、区分外とした。

(経皮)

: 区分外。

1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物として区分4であるが、本製品の1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物含有量は0.25%であることから、区分外とした。

(吸入)

: 区分外。

1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物として区分4であるが、本製品の1, 10 フェナントロリン塩酸塩一水和物含有量は0.25%であることから、区分外とした。

皮膚腐食性・刺激性

: 分類できない。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

: 分類できない。

呼吸器感作性

: 分類できない。

皮膚感作性

: 分類できない。

生殖細胞変異原性

: 分類できない。

発がん性

: 分類できない。

生殖毒性

: 分類できない。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

: 分類できない。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

: 分類できない。

吸引性呼吸器有害性

: 分類できない。

1 2. 環境影響情報

| | |
|---------|----------|
| 生態毒性 | : データなし。 |
| 残留性・分解性 | : データなし。 |
| 生体蓄積性 | : データなし。 |
| 土壤中の移動性 | : データなし。 |

1 3. 廃棄上の注意

| | |
|----------|--|
| 残余廃棄物 | : 適切な保護具を着用する。 地方条例や国内規制に従う。 焼却処理する場合には、可燃性溶剤に溶解または混合した後、アフターバーナーおよびスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。 |
| 汚染容器及び包装 | : 空容器を処分するときは、内容物を完全に除去した後に行う。 |

1 4. 輸送上の注意

国際規制

| | |
|----------------|--|
| 陸上規制情報 | : 該当なし。 |
| 海上規制情報 | : 該当なし。 |
| 航空規制情報 | : 該当なし。 |
| 国内規制 | : 該当なし。 |
| 陸上規制情報 | : 該当なし。 |
| 海上規制情報 | : 該当なし。 |
| 航空規制情報 | : 該当なし。 |
| 国連分類 | : 該当なし。 |
| 国連番号 | : 該当なし。 |
| 輸送の特定の安全対策及び条件 | : 該当なし。 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行い、法令の定めるところに従う。 |

1 5. 適用法令

: 該当なし。

1 6. その他の情報

本データシートの記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害等に関して、保証をするものではありません。

また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合は、用途・用法に適した安全対策を実施の上、安全性を確認してからご利用ください。
